

第2回

明石市ユニバーサルデザインの まちづくり協議会

(1)JR魚住駅周辺地区の基本構想(案) について

①事業者との調整結果について

②魚住地区の基本構想(案)について

①事業者との調整結果について

主な意見の概要

特定事業に位置づけたいもの

【点字ブロックの設置】

市道の歩道には点字ブロックが設置されているが、国道2号の歩道、公園や図書館、郵便局の入口まで点字ブロックを設置してほしい
図書館内では駐車場から入口、主導線からトイレまで点字ブロックを設置してほしい

→特定事業に位置付けます

【音声案内】

券売機やトイレ、エレベーターや案内板、Tacoバスの案内表示に音声案内をつけてほしい

→市内における設置優先度について検討します

【介助用ベッド(大人用)】

駅や公園などのトイレには設置してほしい

→市内における設置優先度について検討します

【歩道の側溝の蓋】グレーチングの網目やコンクリート蓋の穴が大きいと、白杖の先が落ちてしまうので、目の細かいものにしてほしい

→特定事業に位置付けます



西部図書館前



郵便局前



点字つき案内看板



オムツ交換台(子供用)



コンクリート蓋

主な意見の概要

特定事業に位置づけたいもの

【駅】

券売機間にスペースがほしい

→十分なスペースがあるため、改修の予定はありません

※券売機間のスペースについてはベビーカー等への配慮がほしい

【魚住124号線】

坂道が長いので、歩道に休憩場所を設置してほしい

→特定事業に位置付けます

【国道2号】

歩道の拡幅

→今後の課題とします

自転車横断帯の段差の縮小

横断歩道の歩行者横断時間の延長

→特定事業に位置付けます

【中尾親水公園】

ベビーカーや車いすで芝生広場に入れるように

縁石の改修

親水公園の特性として水路や池に柵がないため

視覚障害の方への安全性の確保

公園の全体がわかる案内板等の情報がほしい

トイレの洋式化

→特定事業に位置付けます



JR魚住駅券売機



魚住124号線



国道2号



国道2号



芝生広場周辺



徒歩池周辺

【駅南ロータリー】

エレベーターの位置が分かりにくい

→案内表示を設置しました

【歩道の幅員確保】

植栽の剪定や店の看板やのぼりの除去、ゴミ置き場の工夫などが必要

→剪定を行っています。その他は順次進めます

【17号池魚住みんな公園】

日陰が欲しい。→テントを購入し、対応しています

Tacoバスの停留所を公園近くにできないか

→300m圏内に2つ停留所があるので現行停留所を利用してほしい

※今後、利用動向の大きな変化があれば対応していきます

【中尾親水公園】

(特に西側)夜間照明が少なく暗い

→球替えを実施しました

バリアフリートイレの場所が分かりにくい

→案内表示を設置しました

【図書館】

ユニバーサルスペースへの案内表示が分からない

音声読み上げ機能に視覚以外の案内が無く、機能を見つけ利用するのが難しい

→壁面に案内表示を設置しました

ゆずりあい駐車場の表示を工夫してほしい

→今後進めます



駅南ロータリー



歩道の幅員確保



中尾親水公園 トイレ

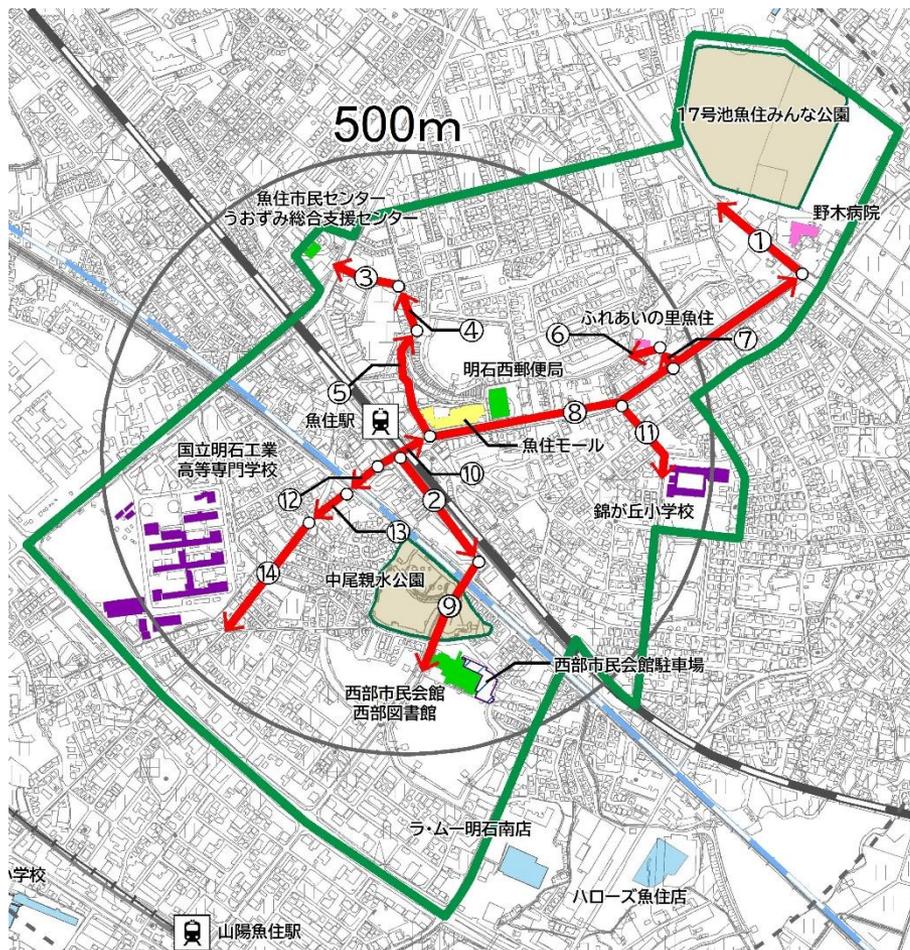


西部図書館



②JR魚住駅周辺地区の基本構想(案)について

重点整備地区



特定事業

(短期)5年以内に実施
(中期)5年～10年以内に実施
(長期)10年以降又は未定

■道路特定事業

実施者:明石市、兵庫県

【明石市】(短期)誘導ブロックの設置、側溝の蓋の改修、(中期)ベンチ等の設置、(長期)道路の改良

※歩道のない道路については、交通安全対策を含む道路改良を行い安全な歩行空間の確保に努める。まちあるきでの意見において大規模な工事を伴わない事業に関しては、可能な限り随時対応し、ユーザビリティの向上を図る。

【兵庫県】(短期)誘導ブロックの設置、側溝の蓋の改修、横断歩道部分の段差解消

■路外駐車場特定事業

実施者:明石市

(中期)誘導ブロックの設置

■都市公園特定事業

実施者：明石市

(長期)中尾親水公園のリニューアル

※まちあるきの意見や、市民の意見・利用状況を踏まえ、都市公園の移動等円滑化整備ガイドラインに基づき、5年以内にリニューアル計画を作成し、順次整備を進める。

■建築物特定事業

実施者：明石市

(中期)西部市民会館(西部図書館)の誘導ブロックの設置・仕様変更

(短期)錦が丘小学校にエレベーターの設置

実施者：国

(短期)国立明石工業高等専門学校トイレの改修

■交通安全特定事業

実施者：警察

(長期)長坂寺西交差点の信号機の調整

※関連する交差点の調整や道路改良も含め、道路管理者等と調整しながら総合的に解決していく。

■その他の事業

(短期)西部市民会館(西部図書館)で図書館内部の情報案内等の標識の充実

(短期)西部市民会館駐車場 案内表示の設置

■今後の課題

本計画の基本構想策定においては、地域の方を中心に、障害当事者を含めまちあるきを行い、まちの課題を確認しました。各地区の基本構想において特定事業と位置づけた事業の他、今後のユニバーサルデザインのまちづくりを進めるうえでの課題とする事業をまとめました。

場所	課題
全市に共通	・トイレ内に着脱補助に利用する大型ベッドの設置
全市に共通	・Tacoバス時刻表の視覚障害者への情報提供
国道2号	・歩道幅員の確保、誘導ブロックの設置
魚住463号線	・エレベーターや案内板の音声案内の設置

■全市に共通の課題

・トイレ内に着脱補助に利用する大型ベッドの設置

・トイレは、車いす使用者、乳幼児連れ、オストメイト対応が必要な方、トランスジェンダーなど利用者により求められる機能が多様である。

・多様な機能を分散させながら、どのように大型ベッドの設置を進められるか検討が必要。

・また、施設の適切な利用についても課題であり、市民の協力のもと解決していく必要がある。

・Tacoバス時刻表の視覚障害者への情報提供

・Tacoバスの時刻表の視覚障害者への情報提供について、IT技術の活用も含め、先進事例も参考にしながら検討が必要。

(2)次年度の予定について

→まちづくりの状況を踏まえながら、順次各地域の基本構想を策定

来年度は、山陽電車藤江駅のバリアフリー化に向けた動きがあるため、山陽電車藤江駅周辺地区の基本構想を策定予定

→本計画に関する取組みについての情報交換(スパイラルアップの取組み)

(3)情報共有及び意見交換

市からの報告事項

- ①市役所新庁舎におけるユニバーサルデザイン(UD)の取組について
- ②道路の移動等円滑化に関するガイドラインの改定について(踏切)